

農業の多面的機能、食料安全保障の観点との関係

1.市場アクセス

- ・ 関税水準やアクセス数量の設定については、各国における多面的機能の発揮や食料安全保障の確保に配慮し、品目毎の柔軟性を確保して適切に設定する。

2.国内支持

- ・ 各国が多面的機能の発揮や食料安全保障の確保に配慮しつつ、農政改革を円滑に推進し得るよう、「緑」の政策の要件の見直しやAMS水準の設定等を行う。

3.輸出規律

- ・ 食料輸入国の食料安全保障の確保の観点から、輸出制限措置等について規律を強化する。

4.国家貿易

- ・ 輸出国貿易の行動が食料輸入国の食料安全保障に与える影響も考慮し、規律を強化する。

5.開発途上国への配慮

- ・ 途上国における食料安全保障の確保の観点から、国内支持等貿易ルールにおける配慮や国際的な食料援助の取組みについて検討する。

6.消費者・市民社会の関心への配慮

- ・ 世界最大の食料純輸入国である我が国の消費者・市民社会の関心に応えるため、国民への安定的な食料供給の確保に貿易ルール上十分配慮する。